

(2022年 大阪府公立入試 類似)

- #### 4. 静岡県

(2016年 兵庫県公立入試 類似)

4. 古くから大規模な港湾整備が進み、重化学工業の原料を輸入して加工する臨海工業地帯として発展を遂げている

(2018年 福島県公立入試 類似)

- #### 4. 日本海の大壁

(2022年 群馬県公立入試 類似)

4. 川が山地から平地に流れ出た場所に土砂が堆積し、傾斜があるものの水はけが良いため

(2017年 山形県公立入試 類似)

- #### 4. 飛驒山脈

兵庫県公立入試 類似)

- #### 4. 愛知県

(2022年 奈良県公立入試 類似)

4. 水はけの良い台地の特性を活かし、輸出用や国内消費用の茶の生産が拡大した。

類似)

- #### 4. 皆伐

(2021年 北海道公立入試 類似)

- #### 4. 埼玉県

(2018年 群馬県公立入試 類似)

4. 扇状地は常に冷涼な風が吹くため、寒さに強い高冷地野菜の栽培にのみ利用される。

千葉県公立入試 類似)

- #### 4. パルプ・紙製品

- (2019年 長崎県公立入試 類似)

- #### 4. 高冷地農業

(2018年 神奈川県公立入試 類似)

- #### 4. 茶烟

(2021年 三重県公立入試 類似)

- #### 4. 岐阜県

答え合わせ・解説

問1	答え 4 静岡県	静岡県は、温暖な気候を利用した茶やみかん、温室野菜などの栽培が盛んで、農業産出額において高い数値を誇ります。これに加えて、駿河湾などの豊かな漁場や、焼津港といった全国有数の水揚げ量を誇る漁港を有しているため、漁業産出額も他県に比べて極めて大きいという特徴があります。
問2	答え 3 加賀友禅や金沢箔などの伝統的工芸品が、城下町としての歴史的背景の中で発展し、今もなお受け継がれている	金沢市は加賀藩の城下町として発展した都市であり、当時の藩主が文化振興に力を入れたことから、加賀友禅（染物）や金沢箔（金箔）などの優れた工芸技術が育まれました。これらは現代において「伝統的工芸品」として指定されており、歴史的な街並みとともに観光資源や地域の重要な産業となっています。他の選択肢にある「門前町」や「近郊農業」などは北陸地方のこの文脈においては誤りです。
問3	答え 1 日本の屋根	本州のほぼ中央部に標高3000m級の高い山々が集中している様子が、家屋の屋根のように見えることから「日本の屋根」と称されます。これら3つの山脈は日本アルプスとも呼ばれ、日本の地形を象徴する険しい山岳地帯を形成しています。
問4	答え 2 周囲より一段高い平坦な地形で、水はけが良く、機械による効率的な作業に適しているため	牧之原台地のような平坦な台地は、茶摘み機などの大型機械を導入しやすいため、大規模かつ効率的な農業経営が可能です。また、台地は一般に水が得にくく稲作には向きませんが、茶の栽培には適した水はけの良い土壌条件を備えています。
問5	答え 4 飛騨山脈	飛騨山脈は、中部地方に位置する日本アルプスの中で最も北に位置するため、北アルプスと呼ばれます。富山・岐阜・長野の県境にまたがり、黒部川の上流には日本最大級の黒部ダムが建設されています。木曽山脈（中央アルプス）や赤石山脈（南アルプス）との位置関係を把握しておくことが重要です。
問6	答え 2 新潟県	新潟県は日本一の米の収穫量を誇る「米どころ」として知られ、越後平野を中心に大規模な稲作が行われています。その農業構造は米への依存度が極めて高く、農業産出額の構成においても米が圧倒的な割合を占めるという、他の都道府県にはあまり見られない顕著な特色を持っています。
問7	答え 4 水はけの良い台地の特性を活かし、輸出用や国内消費用の茶の生産が拡大した。	静岡県の茶の生産は、明治時代以降、輸出用の商品作物として大規模な台地の開墾が進められたことで発展しました。茶是水はけの良い土地を好むため、牧之原のような台地は栽培に適しています。また、東名高速道路などの交通網が整備されたことで、全国への出荷が容易になったことも生産を支える要因となりました。
問8	答え 3 間伐	人工林において木々が成長して密集すると、日光が遮られてそれぞれの木の生育が悪くなるため、立木の一部を間引く必要があります。この作業によって、残った木に十分な光が当たり、根がしっかり張った良質な木材が育つようになります。また、地表にも日光が届くことで下草が生え、土砂崩れを防ぐなど森林の保水能力や防災機能を高める効果もあります。
問9	答え 2 群馬県	群馬県は海に面していない内陸県の一つで、世界文化遺産に登録された富岡製糸場があることで知られています。現在は北関東工業地域の中核として、機械工業などが盛んに行われています。長野県や埼玉県も内陸県ですが、富岡製糸場や北関東工業地域の特徴から群馬県が正解となります。新潟県は日本海側に位置する県です。
問10	答え 1 扇状地の緩やかな斜面部分は、水はけの良さを活かしてブドウやモモなどの果樹園に利用される。	地形図において扇状地の斜面部分には、果樹園を表す地図記号（「V」字に似た記号）が多く見られます。これは、扇状地が砂や石で構成されており、水が地下に滲りやすい（水が得にくい）という特性を反映しています。山梨県の甲府盆地などはこの地形的特徴を活かし、日本有数の果物産地となっています。一方で、水が得やすい扇端部（扇状地の末端）では水田や集落が見られるのが一般的です。
問11	答え 3 ファインセラミックス	多治見市周辺を含む岐阜県東濃地方は、良質な粘土に恵まれ、古くから陶磁器（美濃焼）の生産が発展してきました。この「土を焼いて固める」という伝統的な技術を高度化させ、原料の純度を高めたり化学組成を精密に制御したりすることで、熱や摩耗に強い「ファインセラミックス」という先端産業へと発展を遂げました。
問12	答え 4 高冷地農業	長野県の八ヶ岳山麓や浅間山麓などは標高が高いため、夏でも涼しい気候が保たれます。この自然環境を利用して、平地では気温が高すぎて栽培が難しい夏季に、レタスやキャベツなどの高原野菜を栽培・出荷しています。市場での供給が減る時期に合わせることで、有利な価格で販売する工夫がなされています。
問13	答え 1 桑畑	長野県はかつて養蚕・製糸業が非常に盛んな地域であり、カイコの餌となる桑の葉を収穫するための「桑畑」が各地に広がっていました。地形図において、製糸に関連する施設の周辺に桑畑の記号が密集しているのは、当時のこの地域の主要な産業基盤を反映した特徴的な景観です。茶畑や果樹園の記号と混同しないよう注意が必要です。
問14	答え 1 福井県	福井県は中部地方の日本海側に位置し、若狭湾の複雑な海岸線や、石川・滋賀・岐阜の各県と接する地理的特徴を持ちます。鯖江市の眼鏡枠製造は、雪深い冬の農閑期における副業として始まった歴史があり、現在では世界的な技術力を誇る産地として知られています。